

ふれあい記録

実施日：令和5年2月16日（木）

当番者名：細矢清志、熊谷信雄

コース名：城山ハイキングコース

(通算回数 第183回)

天 候：晴

参加者名：石井公子、岩崎宗郷、江口正彦、小俣悦男、神谷順子、熊谷信雄、柴崎幸治、新海 昭、田中宏巳、西村寿文、船橋エイ子、細矢清志、宮原宏至、和田龍子(14名) (五十音順)

ビジター：笠井欣三、齋藤國男、(2名)

計16名(内、男性12名 女性4名)

交 通：集合 東海道線 JR湯河原駅改札口 8時40分

往 路：京急(特急)金沢文庫6:55発⇒横浜7:15着, JR横浜 7:21発⇒7:17小田原7:20 ⇒湯河原8:36着

復 路：JR湯河原16:11⇒17:20横浜⇒京急横浜17:27発⇒金沢文庫駅17:49着

コース：コース時間：6時間 歩行距離約15km 高低差約582m

JR湯河原駅8:45スタート⇒8:57城願寺(体操)9:15⇒10:15兜石10:25⇒11:00ピクニックグラウンド(宮下林道終点)⇒11:20城山山頂(土肥城址)昼食12:00⇒12:30椿台12:40⇒13:00しとどの窟(いわや)13:10⇒13:30椿台13:40⇒14:10城山山頂⇒14:30ピクニックグラウンド(宮下林道終点)⇒15:40五所神社15:50⇒JR湯河原16:07到着

みどころ：

- ・湯河原が土肥郷と呼ばれていた時代の歴史をたどり眺望も楽しめるコースでした。頼朝主従7騎の一人、土肥実平の菩提寺である「城願寺」や城山山頂の「土肥城址」敗戦した頼朝が潜伏したとされる「しとどの窟」などの史跡を巡り、また城山山頂からの眺めは素晴らしかった。
- ・城山山頂(土肥城址)標高は低いながら展望は抜群で天候がよく360度のパノラマ楽しみ相模湾の先には伊豆半島、初島、大島、利島まで見え雄大な景色だった。
- ・兜石 石垣山の戦いで敗れた頼朝が山中に逃げる途中、休息を取るために兜を脱いで置いたといわれる石。
- ・五所神社 源頼朝が伊豆より挙兵の時、石橋山合戦進発前夜は社前において盛大な戦勝祈願の護摩をたいたといわれている。

自然観察：

- ・湯河原からスタート後、急な登坂の林道、両側の斜面にはミカンや夏ミカンの畑で果実がたくさん実っていて登坂の道端にも落ちたミカンがたくさん転がっていた。
- ・「城願寺」国の天然記念物 樹齢900年のびやくしん 頼朝が出発に当たって後世のために植えたものであると言われている。パワースポット
- ・「五所神社」御神木の楠 樹齢850年で訪れる方には健康・長寿・ボケ防止の力を与えるパワースポットと言われている

特記事項：

- ・城山山頂付近から、斜面や道沿いに残雪があり雪道が滑りやすく歩きにくかったが、山頂では積雪もあり雪だるまを作れた。まわりの木々の枝には雪が積もり雪の花のようにきれいで、素晴らしかった。又天気も良かったので遠くの箱根連山の雪景色がきれいでした。